

有明海漁業実態調査

タイラギ生息状況調査

大渡 功晟

有明海佐賀県海域でのタイラギの生息状況を調べたので、結果の概要を報告する。

方 法

2024年10月21～25,27日に合計55地点でタイラギの生息状況について調査した。各調査地点では、海底に100mのロープを潮流方向に張り、ロープ沿いの幅1mの範囲内を潜水士が探索することによりタイラギ成貝および稚貝を採取し、100㎡当たりの生息個体数を確認した。

結 果

成貝の生息状況

図1に示すとおり、成貝は確認されなかった。

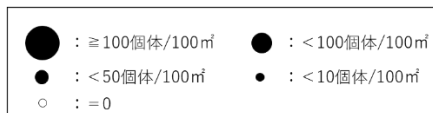
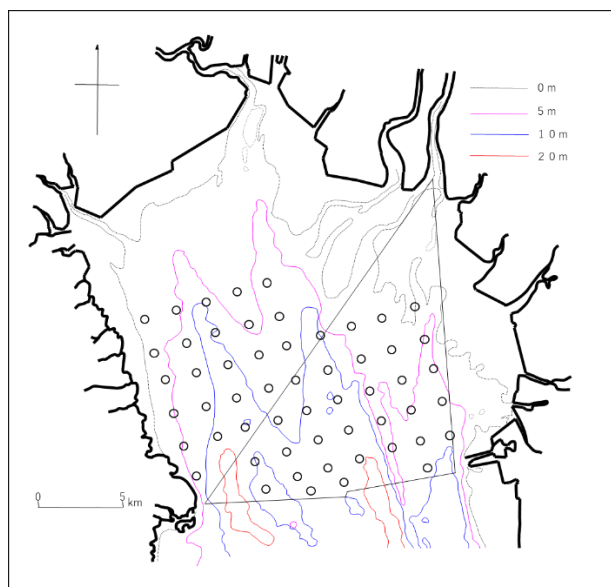


図1 成貝の生息状況

稚貝の生息状況

図2に示したとおり、稚貝は55地点中2地点で確認された。100㎡当たりの採捕数は最高で2個であった。平均殻長は、60mm（53～66mm）であった。

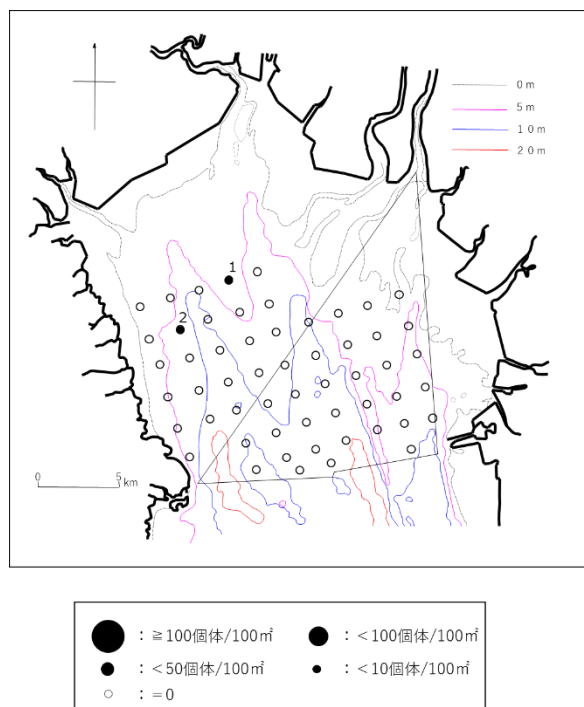


図2 稚貝の生息状況